

(様式1)

平成31年度

学校パワーアップ全体構想

荒川区立赤土小学校

〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

◎主体的にねばり強く課題に取り組む児童の育成

【児童】・学習意欲の喚起と学習規律の確立 ・基礎基本的学習内容の習得力向上
・学力の向上

【教師】・授業力、指導力の向上

・「言語力」「表現力」「伝える力」育成のための授業改善

○豊かな感性と創造性を育む教育

○運動への関心及び体力の向上



〔学校パワーアップ事業の各事業内容〕

〔学力向上マニフェスト〕

○授業力の向上

・外部講師による研修会

○基礎基本の定着

・個別指導の充実

・放課後学習、「あらかわ寺子屋」の充実

○学習意欲の向上

・教科指導でのICT機器の活用推進

〔創造力あふれる教育の推進〕

○英語教育の充実

・TGGを活用した英語による表現力の育成及び英語学習意欲の向上

○算数教育の充実

・算数の単元テスト分析モデル実施のための環境整備

○言語活動の充実

・発表ボードを活用した発表活動の充実

○学校図書館の充実

・読書バッジで読書量の増加
・ブックボランティアとの連携

○朝遊びの奨励

・運動への関心意欲の喚起
・体力の向上

○東京オリンピック・パラリンピック教育の推進

・障害者理解の推進
・オリンピック・パラリンピック選手の招聘とノートの活用

〔未来を拓く子どもの育成〕

○伝統文化（箏）に親しむ（継続）

・伝統楽器（箏）に触れ、音楽の表現活動の充実

○学校図書館利活用の充実（継続）

学校図書館ノートの活用

○赤土小大好きっ子の育成（29年度実施）

「なでしこ」の栽培による愛校心の醸成

あらかわ寺子屋

学習習慣の確立及び個に応じた指導をとおして基礎的・基本的な事項の定着を図り、学力向上を目指す。東京ベーシックドリルとeライブラリーによる反復練習を行う。

(様式2)

平成30年度全国・東京都・荒川区学力調査に関する結果

学校名 荒川区立赤土小学校

区学力調査（全学年）（平均正答率：％）

	1年		2年		3年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数		
自校	78.6	82.4	84.6	86.2	73.0	76.8		
区	80.2	82.4	84.3	84.6	77.7	76.5		
区との比較	▲ 1.6	0.0	0.3	1.6	▲ 4.7	0.3		
	4年				5年			
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科
自校	68.3	67.8	78.2	73.2	69.9	61.3	59.5	59.1
区	68.8	69.2	77.7	72.2	74.4	62.7	65.7	68.2
区との比較	▲ 0.5	▲ 1.4	0.5	1.0	▲ 4.5	▲ 1.4	▲ 6.2	▲ 9.1
	6年							
	国語	社会	算数	理科				
自校	70.2	66.1	70.1	64.3				
区	72.1	63.1	68.5	63.5				
区との比較	▲ 1.9	3.0	1.6	0.8				

都学力調査（5年）（平均正答率：％）

	国語	社会	算数	理科
自校	62.5	66.7	44.8	67.6
東京都	66.5	70.2	53.8	70.4
都との比較	▲ 4.0	▲ 3.5	▲ 9.0	▲ 2.8

全国学力・学習状況調査（平均正答率：％）

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
自校	72	55	67	56	58
全国（公立）	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3

実施結果

【区】 ○国語は、2年生が区平均を上回っている。 ○算数は、5年生以外区平均と同じか区平均を上回っている。 ○5年生は、全教科区平均を下回っている。
【都】 ○全教科において都平均を下回っている。
【全国】 ○国語A、算数A・Bは、全国平均を上回っている。 ○国語Bは、全国平均と同レベルである。 ○理科は、全国平均を下回っている。

(様式3)

平成31年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立赤土小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	<p>【内容】・区・都・全国学力調査において「理科」は平均を下回る学年がある。特に5年は区平均を9.1ポイント下回っており、基礎・基本の習得に課題がある。授業改善の視点から「理科」だけでなく他教科においても外部講師を招き校内研修を実施する。また、講師による模範授業を参考にし、授業づくりに役立てる。</p> <p>【目標】国語、算数、理科、社会において、区学力調査の昨年度の校内平均正答率より2ポイント以上上回る。</p>
基礎基本の定着	<p>【内容】・授業及び家庭学習にてe-ライブラリーを導入することで個別指導の充実及び基礎基本の定着を図る。</p> <p>・算数習熟度別指導の充実</p> <p>【目標】・高学年の国語、算数において区学力調査の昨年度の校内平均正答率より2ポイント以上上回る。</p>
学習意欲の向上	<p>【内容】・学校評価アンケート項目「わかる授業」での肯定的評価は84%、「個に応じた指導」では86%である。区学力調査「算数」においては、5年以外は区平均と同じか区平均を上回り、「社会」では6年が3ポイント上回った。また、理科では4年と6年が区平均を上回った。さらに結果を得るためには、授業においてICT機器を活用して視覚的教材を提示し、学習意欲を喚起し、基礎基本の定着を図る。また、電子教科書を活用することで「わかる授業」のための授業改善をする。</p> <p>【目標】・国語、算数、理科、社会において、区学力調査の昨年度の校内平均正答率より2ポイント以上上回る。</p>
あらかわ寺子屋	<p>【内容】・毎週月曜日及び夏季休業中を含み、年35回実施(高学年1時間、低学年1時間)。</p> <p>・ドリル型コンテンツ(東京ベーシックドリル、e-ライブラリー)を活用。</p> <p>【目標】・参加児童の単元テスト、各学力調査等を分析し、基礎基本の定着を図る。</p>